

R 6
坂本小学校学力向上プラン

< 第5次総合計画 基本施策G1 >
 「長崎のまちを愛し、新たな時代を生き抜く子どもを育みます」
 G1-1 「確かな学力」の向上を図ります
 G1-2 健やかな心と体を育成します
 G1-3 学校・家庭・地域の連携による教育の充実を図ります
 G1-4 安全・安心に学べる教育環境を整備します

< 学校教育目標 >
 「笑顔の花を咲かせよう」～ 自ら考え、学び合い、行動し～

< めざす児童像と育てたい力 >
 ○元 気(明るい・たくましい・あきらめない)ー自分で解決しようとする力・やり抜く力(夢と挑戦、耐性)
 ○笑 顔(仲良く・助け合う・感謝の心をもつ)ー感じる力・伝える力(かかわり、自他のよさに気づく)
 ○やる気(進んで学ぶ・工夫する・学ぶ習慣を身に付けている)ー考える力・振り返り、生かす力(選択する、練り合い、創る)

< 「確かな学力」におけるめざす児童の姿 >
 ・自ら学びに向かう(関心をもつ・考える・探究する)
 ・粘り強く課題解決に取り組む
 ・自ら学びに向かう(関心をもつ・考える・探究する)

< 児童の実態 >
 《国語》・漢字を読む力は伸びているが、文の中で正しく書く力が不十分である。
 ・条件に合わせた文章を書くことが苦手である。
 ・自分の考えを相手に伝えるよう、分かりやすく工夫して書くことが苦手である。
 《算数》・基本的な計算力は少しずつ向上しているが、個人差が大きい。
 ・問題解決の方法について、図や式をもとに論理的に説明することが苦手である。
 《共通》・問題の意図の読み取りが不十分である。
 ・複数の情報を関連付けて読むことが苦手である。
 ・家庭学習の習慣が定着していない児童がいる。

【 基礎基本の定着 】
 ○「はげみタイム」の有効活用(週2回)
 ※漢字・ローマ字等の小テスト
 ※新聞記事の活用
 ○「読書タイム」「朝読書」の充実
 ○家庭学習の習慣化
 ○効果的なT・T授業の実施
 ○国語科「たいせつ」の活用

【 校内研究 】
 自ら学びに向かう児童の育成
 ～「学んでよかった！」と思える瞬間をとらえる～
 ○自ら学びに向かう児童に「必要な力」の育成
 (読み取る力・考える力・伝える力・聞く力・振り返る力・耐力)
 ○生活を行き来する教材開発
 ○「学んでよかった！」の可視化
 ○個人差への手立て
 ○児童アンケートの活用

< 学級経営の充実 >
 ○学習規律の確立
 ・「坂本っ子のきまり」の徹底・定着
 ・授業前準備の徹底・定着
 ・正しい姿勢の徹底
 ○支持的風土の醸成
 ・間違いから学ぶ
 ・互いの良さに気づき、認め合う
 ○粘り強く取り組む態度の育成
 ○児童・保護者・教師の信頼関係の確立
 ○所属感・充実感を感じられる学級

< 教育活動の充実 >
 ○道徳教育
 ○特別支援教育
 ○学校行事・特別活動
 ○体験活動
 ・被爆体験聞き取り ・平和ウォーク
 ・太鼓山 ・独楽回し体験
 ・ハタ作り体験 ・田植え ・稲刈り体験
 ○図書館教育の充実
 ・朝読書 ・読書の木
 ・全校で20000冊
 (低…110冊、中…100冊、高…90冊)

【 「学びに向かう力」を育む授業の創造 】
 「学びの習慣化メソッド」を活かした授業
 ・魅力的な教材と出わせる。
 ・「自己決定」する場面を設ける。
 ・自分を見つめるための振り返りをする。
 ・授業外の学びを生かす場を設ける。
 「書く活動」を重視する授業
 ・主語や述語を明確にした文章を書く。
 ・根拠を明確にした文章を書く。
 ・条件に合った文章を書く。
 ・複数の資料から読み取り、考えを表現する。
 「ねらい」と「まとめ」が児童に届く授業
 対話活動(ペア・グループ・全体)のある授業
 ICTを活用した授業(キュービナの活用)
 生活場面との関連を実感できる授業

< 指導体制の充実 >
 ○T・T・個別指導
 ○支援員・ICT支援員・学校司書との連携
 ○校内支援委員会
 ・児童理解連絡会
 ・個別の支援・指導計画
 ○特別支援学級との交流
 ○蓄積型学習支援の活用

学びを支える素地

< 学習環境の整備 >
 ○活動環境の整備
 ・ユニバーサルデザイン化
 ○学習用具の共通理解
 ○学習のきまりの定着
 ○ICT機器の活用

< 家庭との連携 >
 ○「よくわかる！坂本小学校」の配付
 ・学習用具やChromebookの使い方等の共通理解
 ・学びの習慣化
 ※「家庭学習のすすめ」の配付
 ・「あ・は・は運動」の奨励
 ○基本的な生活習慣作りのサポート
 ・「坂本っ子元気アップ！チャレンジ」の取組
 ○学校保健委員会
 ○面談・懇談会等での情報の共有化

< 地域との連携 >
 ○地域行事への参加の奨励
 ・山王くんちへの参加
 ○学校教育活動への協力依頼
 ・生活科・総合的な学習の時間
 ・安全指導(立哨・集団下校)
 ○幼稚園・保育園との連携
 ○4校合同研修会